私たちが目指すこと≪経営理念≫
高齢者がいつでも安心して利用できる『もうひとつの家』であり続けます。

理事長　原田洋示

以前国立市内には特別養護老人ホームがなかったため、多くの方々が他市にある施設を利用していました。しかし、創設者である初代理事長の原田由雄氏は、「長年家族と共に生活をし、地域を支えてくださった高齢者の方が、心豊かに老後を過ごしていただくには、住み慣れたまち（地域）で共に過ごせる環境（施設）を整えていくことが大切である」と考えました。そこで、自らの土地・多額の私財を提供して平成元年にくにたち苑を建設しました。 施設の建設に当たっては、壁や天井にはできるだけ「木」を使い（家庭に近い）温かみをだしています。時代が変わる中で、高齢者と家族（地域）の様々な状況に即応できる福祉施設が増々必要となっています。くにたち苑（弥生会）としては、介護（福祉）の専門性を持った職員のいる『もうひとつの家』となることを目指しています。

環境

晩白柚

りんご

庭で育てている果樹

さくらんぼ

かりん

くにたち苑の周囲は緑に囲まれ、湧き水が流れる自然に恵まれた場所です。